

事業番号	05 11 01	<b>事業改善シート（令和4年度実施事業分）</b>				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自立生活支援事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課				
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標	⑦健康寿命								
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり								

### 1 現状と課題

障害福祉サービス等が利用者やその家族等のニーズに沿った形で提供されるよう、必要な時に必要なサービスを受けられる体制づくりが必要

### 2 事業目的

必要なサービス基盤の整備を図るとともに、安全で暮らしやすいまちづくりを推進し、障がいの種別、軽重にかかわらず、自ら選んだ地域で、自分らしく安心して生活することのできる社会を実現する

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

<b>①障がい福祉施設の運営・支援</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス事業所等の運営に対する障害者自立支援給付等の負担</li> <li>・障がい者福祉施設等の創設や大規模改修等への支援</li> <li>・価格高騰に直面する障がい者福祉施設等の運営費への支援</li> <li>・障がい者福祉施設等の感染症対策への支援</li> </ul>	
<b>②ワンストップの相談体制の整備</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して地域で暮らすための総合的な相談窓口を各圏域に設置</li> <li>・自立支援協議会による関係機関の連携強化</li> </ul>	
<b>③県立施設による専門的なサービスの提供</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合リハビリテーションセンターにおける中途障がい者の社会復帰に向けた医療と福祉の切れ目ないサービスの提供</li> <li>・西駒郷及び信濃学園における県内の障がい児・者の専門的な入所サービス等の提供</li> </ul>	

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	障害福祉サービス利用者数	人	20,425		20,761	↗	21,815	↗	21,670	達成	障害福祉サービスの利用を促進するため、市町村がサービス等利用計画に基づき支給決定する障害福祉サービスの利用者数が増加するよう、成果指標を設定

### 5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計			
				(予算現額)	うち一般財源		
R4年度	84,291	15,574,422	1,750,400	17,409,113	13,628,180	16,605,415	139.2
R3年度	296,100	15,164,124	367,926	15,828,150	13,825,576	15,546,868	139.2
R2年度	456,192	15,047,447	1,835,283	17,338,922	13,226,794	15,751,138	139.2

事業番号	05 11 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	自立生活支援事業		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課		

## 6 主な取組実績と成果

<p><b>①障がい福祉施設の運営・支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法に基づき、77市町村に障害福祉サービス等に係る自立支援給付等の負担金（1/4）を交付した。</li> <li>・グループホームの創設（2か所）や障がい児施設の大規模修繕（1か所）に係る費用を助成し、障がい者の生活拠点となる住まいの場の確保や災害時に備えて利用者が円滑かつ安全に避難を行うために必要な施設整備を支援した。</li> <li>・申請のあった1,863施設・事業所に対して光熱費等に係る費用の一部を助成することにより、公的価格であるサービス報酬を主な収入源とする障害福祉サービス事業所等の運営費の負担を軽減し、物価高騰の影響を受けながらも安定的なサービス提供を継続できるよう、支援した。</li> <li>・希望のあった障害者支援施設（6か所）に感染症管理の専門看護師を派遣し、障がい福祉の現場では解決が困難な感染防止対策に係る医学的な相談・支援を通じて、サービス提供を継続できる体制整備の促進を図った。</li> <li>・障害福祉サービス事業所等の設置者・運営者が、その従業員等を対象に自主的に行ったPCR検査等に係る費用を助成することにより、当該検査の実施を促進し、障害福祉サービス事業所等（140か所）における感染拡大抑制や施設内感染防止を図った。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等（70か所）における消毒などのかかり増し費用や、当該事業所等に他の事業所等（3か所）から応援職員を派遣する費用を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の発生に伴う障害福祉サービス等の提供体制に対する影響を最小限に留めるよう支援した。</li> </ul> <p><b>②ワンストップでの相談体制の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して地域で暮らすための総合的な相談窓口を各圏域に設置</li> <li>・自立支援協議会による関係機関の連携強化</li> </ul> <p><b>③県立施設による専門的なサービスの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合リハビリテーションセンターでは、中途障がい者の社会復帰に向けた医療と福祉の切れ目ないサービスを提供した。</li> <li>・西駒郷では、利用者に専門的な入所・日中サービス等の提供を行った（施設入所支援は1月あたり95人、日中活動支援は1月あたり189人、短期入所は延べ612人）。</li> <li>・信濃学園では、利用者に専門的な入所サービスの提供を行った（1月あたり入所者29人）。また、障がいのある子どもを支える家族や支援者、地域住民を対象に、療育に関する公開講座（こまかさ教室公開講座）をオンラインで実施し、45名が参加した。</li> </ul>
--

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	障害福祉サービス利用者数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
障害福祉サービス利用者数は増加傾向にあるが、障害福祉サービス事業所等の増加や、新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えの通減といった要因があると考えられる。							

## 8 今後の事業の方向性

<p><b>(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス等は、障がい者やその家族等の生活を支える上で欠かせないものであることから、通常3年ごとに改定される公的価格のサービス報酬を主な収入源とする障害福祉サービス事業所等が、新型コロナウイルス感染症や物価高騰といった外的要因の影響を受けながらも、安定的にサービス提供を継続できるような支援体制の維持が必要。</li> </ul>
<p><b>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス事業所等が、新型コロナウイルス感染症や物価高騰といった外的要因の影響を受けながらも、安定的にサービス提供を継続できるよう、令和4年度に引き続き支援を行う。</li> </ul>

事業名	<b>自立生活支援事業</b>	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	-----------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>障がい者相談支援事業</b>		177,157 千円	175,769 千円	177,188 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	障がい児等療育支援事業	委託	在宅障がい児及び保護者の個別支援、保育所等訪問支援、施設支援等のため療育コーディネーターを配置 各障がい福祉圏域に療育コーディネーターを配置：12か所		
2	障害者就業・生活支援センター運営事業	委託	障がい者の家庭や職場を訪問し、地域生活に必要な支援を行うため、生活支援ワーカーを配置 各障がい福祉圏域に生活支援ワーカーを配置：10か所		
3	自立支援協議会運営事業	直接	地域の実情に応じた相談支援体制を整備するため会議を設置、運営 自立支援協議会：年3回、専門部会：年24回 実施		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	<b>高次脳機能障害者総合支援事業</b>		3,626 千円	3,713 千円	3,710 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	高次脳機能障がいに関する相談支援	委託	高次脳機能障害の当事者及び家族の問題解決を図るため、高次脳機能障害支援拠点病院において相談支援を実施 県内4ヶ所の医療機関を高次脳機能障害支援拠点病院に指定		
2	失語症者の意思疎通支援	委託	失語症者のコミュニケーションを支援する意思疎通支援者を養成 失語症者向け意思疎通支援者の養成：12名		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	<b>医療的ケア児等支援体制整備事業</b>		3,417 千円	5,159 千円	4,299 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	医療的ケア児等支援センターの設置	直接	医療的ケア児等支援に関する「医療的ケア児等支援センター」を設置し、相談体制の整備等を確立 正副センター長各1名、医療的ケア児等支援スーパーバイザー2名配置、訪問指導：155回		
2	支援人材の育成等	委託	医療的ケア児等支援者、多職種支援者等を対象に、効果的な支援ができる人材育成のため、オンラインや動画視聴を活用した研修を実施 支援者養成研修修了：59名、支援スキルアップ研修受講のべ2,486名		
3	連携推進会議の開催	直接	医療的ケア児等に対し各分野の資源を活用して支援するための体制を整備する「連携推進会議」を開催 連携推進会議2回開催（オンライン1回、書面開催1回）		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	障害者自立支援給付等事業		12,307,906 千円	13,038,521 千円	14,039,293 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	障害者自立支援給付負担金	負担金	障害者総合支援法に基づく市町村が行う自立支援給付に対して負担金（1/4）を交付 負担先：77市町村		
2	障害児施設入所給付費等負担金	負担金	児童福祉法に基づく障がい児の入所施設に係る措置費及び給付費負担金（1/2）と市町村が行う通所施設給付費等負担金（1/4）を交付 負担先：71市町村、6施設		
3	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業補助金	補助金	障害者総合支援法に基づく訪問系サービスの給付額が国庫負担基準額を超過する市町村に対して補助金（国1/2 県1/4）を交付 補助先：11市町村		
4	障害者自立支援医療費負担金	負担金	障害者総合支援法に基づく更生医療給付事業・育成医療給付事業・療養介護医療給付事業に対して負担金(1/4)を交付 負担先：69市町村		
5	処遇改善加算等取得促進事業	委託	介護職員処遇改善加算等の取得に向けて個別の助言・指導等を実施 訪問回数：27回		
6	介護ロボット等導入支援事業補助金	補助金	障害者支援施設等における介護ロボット等の導入経費を補助 補助先：3法人5施設等		
7	福祉系高校修学資金返還充当資金等貸付事業	補助金	障がい福祉分野における介護現場への就労を促進するため、返還免除付きの修学資金及び就職支援金を貸付 貸付者数：1人		
8	介護職員等処遇改善事業	補助金	障害者支援施設等で働く職員の賃金改善を行うための経費を補助 補助先：1,453施設		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	社会福祉施設等整備事業		249,162 千円	169,962 千円	108,876 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	障害者支援施設等の創設等支援	補助金	入所・居住系施設、日中系サービス施設等の創設及び大規模修繕に係る費用を助成 補助施設数：3件（創設：2か所 大規模修繕：1か所）		



細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	総合リハビリテーションセンター運営事業	1,492,014 千円	1,471,955 千円	1,440,430 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	障害者支援施設運営事業	直接	障がい者が能力と適性に応じて自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な日常生活訓練、機能訓練、健康管理指導等を実施 理学療法（施設）の実施延べ人数3,948人 実施総時間数3,040時間 作業療法（施設）の実施延べ人数3,362人 実施総時間数2,611時間	
2	補装具製作施設運営事業	直接	医学的判定に基づく補装具の製作及び修理等を実施 義肢装具製作件数 127件、義肢装具修理件数 147件	
3	病院運営事業	直接	障がい者等の心身の障がいの状態の軽減を図り、自立した日常生活または社会生活を営むために必要な専門医療を提供 理学療法（病院）の実施延べ人数8,676人 実施総単位数19,664単位 作業療法（病院）の実施延べ人数6,432人 実施総単位数11,147単位 言語聴覚療法の実施 延べ人数3,113人 実施総単位数 5,648単位	
4	機能強化事業	委託	令和5年4月1日から地方公営企業法の財務規定等を適用 施設整備のための計画づくりを実施 公営企業会計適用業務を委託し（21,747千円）、計画どおり令和5年4月1日から地方公営企業法の財務規定等を適用した。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	西駒郷運営事業	269,554 千円	262,975 千円	280,892 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	西駒郷の運営	指定管理	施設入所、日中活動支援及び地域生活移行支援等障害福祉サービスを実施 【指定管理者：（社福）長野県社会福祉事業団】 1月あたりの入所者数：95人、日中活動支援利用者数：189人	
2	機能強化事業	直接	強度行動障がいのある者専用エリア設置に向けた設計 ひまわり棟増改築設計業務委託料：6,936千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
8	信濃学園運営事業	181,719 千円	181,423 千円	188,064 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信濃学園の運営	指定管理	個々の利用者の障がい特性に応じた専門的支援を行い、利用者が安心して生活できる環境の提供と利用者の退所後の地域等における自立した生活に向けての包括的な支援を実施 【指定管理者：（社福）長野県社会福祉事業団】 入所者数：29名 利用者2名がGHへ移行、1名が家庭復帰	
2	信濃学園の施設の維持管理	指定管理	施設の修繕及び保守管理を実施 修繕1箇所：ブロック塀撤去	

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
9	社会福祉施設等感染症緊急対策事業		1,061,998 千円	236,753 千円	142,654 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	社会福祉施設等サービス継続支援事業補助金	補助金	新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等に対して消毒などのかかり増し経費を補助 補助先：70施設等		
2	社会福祉施設等応援職員派遣支援事業補助金	補助金	新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した施設等に他の施設から応援職員を派遣する費用を補助 補助先：3施設等		
3	新型コロナウイルス感染症自主検査費用支援事業	補助金	感染拡大抑制や施設内感染防止のため、施設設置者・運営者が当該施設の従業員等を対象に自主的に行った検査に係る費用を助成 補助先：140施設等		
4	感染防止対策のための相談・支援等事業	直接	障害者支援施設等において、新型コロナウイルス感染症の適切な感染対策を行うため、感染症管理の専門看護師を派遣 派遣施設数：6施設		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
10	その他自立生活支援事業		4,585 千円	638 千円	1,797 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	自立支援給付等適正化推進事業	直接	障害者総合支援法の円滑な実施を図るため、障害支援区分認定調査員研修を実施 障害支援区分認定調査員研修開催数：全4回（修了者数：124名）		
2	在宅重度心身障がい児集団療育事業	補助金	在宅の重度心身障がい児等とその保護者が、合宿等を通じて心身のリフレッシュや療育上の知識技術を取得する事業に対して助成 補助先：1団体		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
11	原油価格等の高騰による高齢者施設等運営負担軽減事業		0 千円	0 千円	218,212 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	原油価格等の高騰による高齢者施設等運営負担軽減事業	補助金	原油価格等の高騰に直面する障害福祉サービス事業所等の運営費の負担を軽減するため、光熱費等に係る費用の一部を助成 補助先：1,863施設等		